

# 睦会だより



## 石上の園創立20周年記念式典・祝賀会開催!

当法人が設置運営する「障害者支援施設 石上の園」が創立20周年を迎え、記念式典・祝賀会を執り行いました。たくさんの方にご来場いただき、晴天にも恵まれ、賑やかなお祝いの会となりました。



※利用者によるエアロビクスダンス披露※

### 主な内容

- ◆石上の園創立20周年記念式典・祝賀会開催  
感謝状受賞者・特別表彰受賞者紹介  
理事長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・2P
- ◆20年のあゆみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・3P
- ◆記念行事紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・4P/5P
- ◆希望郷いわて国体・いわて大会への取組み  
ありがとうございました・編集後記・・・・・・・・・・6P

# 石上の園創立二十周年記念式典・祝賀会開催!!

石上の園創立二十周年記念式典並びに祝賀会が、九月二十四日に綾織地区センターに於いて、本田遠野市長様をはじめご来賓の皆様、利用者、ご家族、地域の方々約四〇〇名のご臨席をいただき、開催されました。

式典では、石上の園発展のためにご尽力された三名、行事にご協力いただいている三団体、利用者の就労支援の向上及び作業提供において貢献いただいた二団体三企業に感謝状が贈られました。また、自立に向けて努力し就職を成し



遂げた四名の利用者に特別表彰が行われました。

例年行われている「いしがみ祭」と兼ねて行われた祝賀会では、利用者や地元の方々の皆によるアトラクションが披露され、地域の方々と一緒に二十周年を祝いました。

## ★感謝状受賞者★

- |          |         |         |          |          |          |                |                   |               |             |             |
|----------|---------|---------|----------|----------|----------|----------------|-------------------|---------------|-------------|-------------|
| 沼田 功 様   | 安部 全一 様 | 北田 拓男 様 | 綾織 小学校 様 | 綾織 保育園 様 | 鳥屋 部商店 様 | 介護老人保健施設 とおの 様 | 養護老人ホーム 長寿の森吉祥園 様 | (株)ワイ・デー・ケイ 様 | 住田 フーズ(株) 様 | 株オサダ岩手事業所 様 |
| 菊池 スミ子 様 | 新田 啓雅 様 | 菊池 啓雅 様 | 堀切 美菜子 様 |          |          |                |                   |               |             |             |

## ★特別表彰受賞者★

- |          |         |         |          |
|----------|---------|---------|----------|
| 堀切 美菜子 様 | 菊池 啓雅 様 | 新田 啓雅 様 | 菊池 スミ子 様 |
|----------|---------|---------|----------|

# 創立二十周年を迎えて



社会福祉法人陸会 理事長 新里 佳子

その後平成二十五年四月に障害者総合支援法が施行され、障がい者の範囲に難病患者さんも加えられることになりました。

制度や環境が変わっても、家族的なあなたかい支援は変わるものではありません。当法人では、今後もより良い支援を続けるべく、中長期経営計画を平成二十七年三月に策定し、「あなた(利用者)が主役、あなたのために」をスローガンとし、利用者さんが人間としての尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるよう支援していくことを再確認したところであります。

二十年の月日の中で利用者さんの中には高齢になられた方、障がいが重度化している方なども増えて参りました。働いて地域へ移行することも難しくなっており、いかに一人ひとりの個性を尊重して安心、安全な生活が送れるかという生活支援面の充実も今後の大きな課題ととらえています。そんな中、忘れてはならないのが、地元綾織町をはじめ

とする市民の皆様のサポートです。地域の行事に参加させていただいたり、ボランティアとして当施設行事に参加して下さる方々との触れ合いを、利用者さんたちは心から喜んでおります。日常のお忙しい中、時間をつくってボランティア活動をして下さる皆様方には心より感謝申し上げます。

石上の園は綾織町の自然豊かな土地とあたたかい人達に囲まれ開所から二十年を迎えたわけですが、人にたどると成人式を迎えたところであります。さらなる飛躍とより良い支援を目指し、役員一丸となって邁進して参りますので、今後もなお一層のご指導、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。



# 20年のあゆみ

- 平成 8 年 7 月 入所定員 50 名で「精神薄弱者授産施設」として開所 (1 日 開所式挙行)
- 9 月 石上の園落成式・祝賀会挙行 (11 日)
- 12 月 クリスマス会実施 (以後毎年実施)
- 平成 9 年 2 月 遠野物語ファンタジー観劇 (以後毎年観劇)
- 遠野ライオンズクラブとの交流会実施 (以後平成 24 年度まで毎年実施)
- 4 月 利用者自治会「ひまわり会」結成
- 6 月 広報紙「通信いしがみ」創刊号発行 (以後平成 19 年度まで毎年 2 回発行 同年度より「睦会だより」に編入)
- 遠野コロニーとの交流会実施 (以後平成 17 年度まで毎年実施)
- バイキング食実施 (以後毎年 2 回実施)
- 7 月 一泊旅行実施 (以後平成 21 年度まで毎年実施 平成 22 年度よりグループ単位でリフレッシュ外出に切替)
- 8 月 盆踊り会実施 (以後平成 22 年度まで毎年実施 平成 24 年度より隔年実施)
- 10 月 運動会実施 (以後にこここ運動会と改称し毎年 6 月に実施)
- 平成 10 年 1 月 除雪奉仕作業実施 (以後毎年実施)
- 5 月 遠野市植樹祭にて敷地内に桜植樹
- 11 月 いしがみ祭 (文化祭) 実施 (以後毎年実施)
- 平成 11 年 4 月 知的障害者福祉法改正による「精神薄弱者」から「知的障害者」へ呼称が変更となり「知的障害者授産施設」と変更
- 5 月 利用者家族会「のぞみ会」結成
- 椎茸作業棟増築 (増築床面積 24.84㎡ 総床面積 74.52㎡)
- 10 月 障害児 (者) 地域療育等支援事業開始 (県の委託事業として平成 18 年度まで実施)
- 平成 12 年 5 月 障害児 (者) 地域療育等支援事業相談室設置
- 6 月 障害児 (者) 地域療育等支援事業によるデイケア事業 (毎月 1 回) 実施
- 平成 13 年 3 月 クリーニング・製品加工作業棟増築 (増築床面積 16.58㎡ 総床面積 322.96㎡)
- 4 月 在宅知的障害者自立支援事業 (通所事業) 開始 (遠野市の委託事業 利用者 5 名 平成 15 年 4 月より 6 名・平成 16 年 4 月より 10 名に拡大)
- 平成 14 年 12 月 措置制度から支援費制度移行に伴う家族説明会開催
- 平成 15 年 4 月 措置制度から支援費制度に移行
- 知的障害児 (者) 短期入所事業実施
- 平成 16 年 6 月 グループホーム「かれん」開設 (入居利用者定員 4 名)
- 9 月 椎茸ハウス 1 棟増棟 (延べハウス 4 棟)
- 12 月 クリーニング・製品加工作業棟増築 (増築床面積 98.54㎡ 総床面積 421.51㎡)
- 平成 17 年 4 月 支援費制度による通所事業実施 (利用者 20 名 平成 18 年 4 月より 30 名に拡大)
- グループホーム「ほっぷ」開設 (入居利用者定員 5 名 平成 18 年 4 月より 6 名に拡大)
- 5 月 夜間の利用者支援コーナーを職員宿直室に改修 (旧職員宿直室を利用者居室に開放)
- 平成 18 年 3 月 障害者自立支援法施行 (平成 18 年 4 月) に伴う利用者及び家族説明会開催
- 4 月 精神障害者グループホーム「ステップハウス」の後方支援施設として運営参画 (入居利用者定員 8 名 平成 22 年 10 月より 9 名に拡大)
- 8 月 資源再生作業棟建築 (床面積 75.64㎡)
- 9 月 創立 10 周年記念式典・祝賀会挙行 (於 綾織地区センター)
- 11 月 創立 10 周年記念旅行 (韓国に 2 泊 3 日)
- 平成 20 年 4 月 グループホーム「くるみ」開設 (入居利用者定員 4 名 平成 27 年 4 月より 5 名に拡大)
- 平成 21 年 4 月 椎茸の秋冬栽培から周年栽培に切替
- 平成 22 年 4 月 グループホーム「あゆみ」開設 (入居利用者定員 4 名)
- 9 月 障害者自立支援法による新体系移行に伴う家族説明会開催
- 10 月 椎茸ハウスにエアコン設置
- 平成 23 年 1 月 椎茸作業棟増築 (増築床面積 29.82㎡ 総床面積 104.34㎡)
- 資源再生作業棟増築 (増築床面積 45.36㎡ 総床面積 121.00㎡)
- 4 月 グループホーム「あんず」開設 (入居利用者定員 5 名)
- 10 月 障害者自立支援法による新体系に移行し「障害者支援施設」として開所 (入所定員 45 名 日中活動支援の生活介護定員 35 名・就労継続支援 B 型定員 50 名)
- 平成 25 年 3 月 遠野市と災害支援協定締結
- 平成 26 年 11 月 福祉サービスの第三者評価訪問受審
- 平成 28 年 4 月 日中活動支援の定員変更 (生活介護定員 40 名・就労継続支援 B 型定員 45 名)
- 7 月 創立 20 周年記念旅行 (大阪に 2 泊 3 日 10 月・11 月を含む 3 班編成)
- 9 月 創立 20 周年記念式典・祝賀会挙行 (於 綾織地区センター)

# 盆おどり会 (8月5日/於:石上の園)



「私の浴衣姿、どうかしら〜」



女の子たちに負けじと男性陣も浴衣で決めました!!



「今年の太鼓はわたくしにお任せを!」

# いしがみ祭及び記念式典・祝賀会 (9月24日/於:綾織地区センター)

## ・アトラクション・ 祝賀会では、4団体の皆さまに祝宴に華を添えていただきました。

綾織保育園の皆さま



綾織小学校の皆さま



綾織しし踊り保存会の皆さま



遠野市消防団ラッパ隊の皆さま



## 10周年は韓国へ、今回20周年記念旅行は大阪に行ってきました!!



## 大阪二泊旅行

(第1班: 7月20日~22日)  
(第2班: 10月12日~14日)  
(第3班: 11月9日~11日)



いろいろな乗り物に乗り、映画のキャラクターにも会えてとっても楽しかったです!

## ・ユニバーサルスタジオジャパン・



オリジナルのカップラーメンも作りました

「大きなカップラーメン一口!」

## ・インスタラーメン発明記念館・



沖縄、韓国に続いて3度目の飛行機。何度乗ってもキドキします



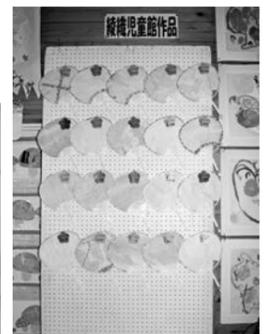
本場のお好み焼きも食べてきました。職員も思わず1枚パシヤリ☆

## ・海遊館・



とっても大きな水族館でした

## ・作品展示・ 利用者や地元の子どもたち・団体の皆さまの作品をはじめ力作が並び、見ごたえ十分の展示となりました!



# 記念行事紹介



利用者決意表明では、石上の園にご夫婦で入所している佐藤実さんが『これからも2人で頑張っていきます!』と堂々と話してくれました。

## 希望郷いわて国体・いわて大会に参加協力



今年、本県において、東日本大震災復興の架け橋 第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」が10月1日から11日まで、また、第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」が22日から24日まで盛大に開催されました。



当法人においても、いわて国体においては、遠野市がサッカー少年男子の競技会場となっていたことから、おもてなしの心を持って遠野コロニー前の国道沿いを花いっぱいにしようと花壇を整備しました。また、遠野市のプランター植栽による花いっぱい運動にも協力しました。大会当日には、会場で授産製品の販売活動も行うことができ、授産活動の一助にすることができました。

北上総合運動公園での両大会の開会式と閉会式においては、岩手県社会福祉協議会の販売ブースを利用して授産製品の委託販売を行い、大会の盛り上げに貢献することができました。



花文字に挑戦しました！



授産製品販売



## ～ あいごとございました ～

石上の園創立二十周年記念式典・祝賀会を執り行うにあたり、たくさんの方々のご協力を賜り、盛会裏に終了することができました。心より感謝申し上げます。

### ☆アトラクション協力

綾織保育園の皆さま  
綾織小学校の皆さま  
遠野市消防団ラッパ隊の皆さま  
綾織しし踊り保存会の皆さま

### ☆作品展示協力

綾織保育園様・綾織小学校様・綾織児童館様・ばっけの会様・六角牛病院様

### ☆ボランティア協力

高橋一則様・細越沢史子様  
藤原和夫様・池口美代子様  
石関宏子様・中平 弘様  
高橋育子様・菊池祥子様  
多田律子様

### ☆御 祝

㈱工房ZERO様  
遠野健康福祉の里「虹の会」様  
松田生花店様  
石上の園家族会「のぞみ会」様  
及川鈴子様 <順不同>

外へご来賓・ご家族の皆さまよりたくさんのお祝いを頂戴いたしました。

## 編集後記

▼お陰様をもちまして石上の園は創立20周年を迎えることができました。20周年は施設にとって記念すべきことですが、利用者にとっては日々の生活を通じた20年という歳月の歩みです。

開設当初は、ホームシックになり施設を飛び出す利用者や作業中に無駄話をして居眠りする利用者がいましたが、今日ではそういう光景を目にすることがなくなりました。また、職員が引率しないと買い物などの外出ができない利用者が多くいましたが、現在は仲間同士で助け合いながらグループ単位で外出できるようになりました。この間、一般就労を成し遂げた利用者は8名おり、現在も6名の方が継続して就労しています。利用者同士で結婚し、一緒に生活している夫婦は二組あります。少しずつではありますが、利用者は成長しています。これからも利用者の成長した姿を見れるようにしっかりと支援をしていきたいと思えます。